

# 【ナイトウォーク】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。  
本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



## 内容

暗闇の中を歩いたり佇んだりすることを通して、夜の森の持つ不思議さや神秘性、楽しさなどを感じ、感性を磨くとともに自然に親しみます。

## 活動に必要なもの

- ・団体（個人）で用意するもの  
①水筒 ②帽子 ③タオル ④雨具（動きやすいもの） ⑤運動靴 ⑥肌が露出しない服装  
⑦懐中電灯
- ・交流の家で貸出可能なもの  
①クマ鈴 ②ナイトウォークモデルコース（HP から事前ダウンロード可能）

## 活動前の準備

- ・入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- ・貸出希望物品を事務室へ取りに行く。
- ・引率者が、コースの下見をする。（入所してから、当日のコースの状況を確認しておく）

## 活動の流れ

- ①集合場所にならび、物品を配布する。
- ②引率者から安全の話をする。
  - ・騒がない（大きな声を出さない） → 他団体や動物への配慮
  - ・道や列を外れない → 穴や篠竹を刈った後があって危険
  - ・ふざけない（押さない、走らない、懐中電灯で遊ばない） 等
- ③引率者の合図で、活動を開始する。
- ④活動終了後、人数確認をする。
- ⑤貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

## 留意点

- ・R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。
- ・入所してすぐのナイトウォークは、道迷いが発生しやすいためご遠慮ください。
- ・道迷いを防ぐため、団体でまとまって一行で行ってください。
- ・肝試しのような、故意に驚かす活動は禁止です。
- ・道に迷い長時間戻ってこないグループがあった場合には、事務室にご連絡ください。
- ・マダニやアブ等刺される被害があります。肌が露出しない服装で活動してください。
- ・雷、強風、大雨など天候の変化がありましたら、すぐに中止してください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。